

## 熱い心が1つになる、最高の6月に

### 校長先生のお話より

解剖学者である養老孟司(ようろう たけし)先生の素敵な言葉を紹介します。「自分とは『探す』ものではなくて、『創(つく)る』ものです。そのためには、頭の中だけで考えるのではなく、自分の体や五感を使って、リアルな現実の世界をしっかりと体験することが大切です。ここでサボってしまうと、その先、自分を成長させることができなくなってしまいます」

みんなは運動会に向けて1ヶ月以上前から、一生懸命に準備や練習を積み重ねてきました。特に応援団のメンバーが、ここまで注いできたエネルギーと熱量は計り知れないものがあります。「応援リーダーとして、他の学年を引っ張っていく」という大役を経験することで、みんなは今、ひと回りもふた回りも大きく成長している最中です。

### なぜ、先生やお家の方は「リアルな体験」をさせたいのか？

養老先生の言う「体を使って、現実の世界をリアルに体験することの大切さ」を、大人はこれまでの人生で身に染みて分かっています。だからこそ、みんなにいろいろな行事を経験させたり、新しい挑戦のチャンスを作ったりしています。頭で考えるだけでなく、実際に体と心を使ってたくさんのことを経験することで、「本当の自分」を少しずつ創り上げてほしいと願い、全力でサポートしているのです。

### 「燃える」ために、絶対に欠かせないもの

「運動会に燃える!」「部活に燃える!」「受験勉強に燃える!」と言いますよね。理科の授業を思い出してみてください。物が「燃える」ためには、燃える材料(可燃物)だけでなく、「酸素」が絶対に必要です。もし、運動会や部活、勉強が「燃える材料」だとしたら、それを燃え上がらせる「酸素」とは何でしょうか? それは、「君たち自身」であり、「君たちの熱い心」です。どれだけ素晴らしい行事(材料)があっても、みんなの「やってやるぞ!」という心(酸素)がなければ、火はつきません。この2つが組み合わさったとき、初めて大きな炎となって燃え上がるのです。

みんなの熱い心が1つになる、最高の6月にしていきましょう!

### 運動会 燃え上がりました!

台風の影響で天候が心配だった運動会。爽やかな風が吹く中、無事開催することができました。一生懸命競技に頑張る姿もよかったです。テント前で応援している生徒が、競技を終えて帰ってきた仲間を拍手で迎える姿がとても素敵でした。



応援も競技も力いっぱい頑張りました!

応援披露では、どの団も声を合わせて一体となり、工夫を凝らした応援は甲乙つけがたく、参観に来られた方からも大きな拍手が起こっていました。とても熱い1日になりました。

### 全市一斉学校公開週間

6月8日(月)～12日(金)は金沢市一斉学校公開週間です。本校では、以下の時間帯に学校公開を行います。(10日は3年生実力テストのため、激励会のみ公開になります)

8日(月)、9日(火)、11日(木) 8:25～15:05  
10日(水) 15:05～15:45 [加賀地区大会選手激励会]  
12日(金) 8:25～14:05